

佛教學七三十一

第 11 号

浄土について……………	山 口 益…	1
A・J・トインビーの佛教観……………	桜 部 建…	22
十随念の成立過程……………	吉 元 信 行…	38
僧 叡 の 研 究 (下)……………	古 田 和 弘…	58
	* * *	
インド佛教への道しるべ (5)……………	佐々木 教 悟…	75
—戒律佛教—		

書 評 ・ 紹 介

福原亮蔵：佛諸派の 学説批判 成実論の研究……………	舟 橋 尚 哉…	87
福井博士頌寿記念・東洋文化論集……………	木 村 宣 彰…	92

海外学界ニュース

ホンコン・タイワン佛教学への望蜀の言……………	佐々木 現 順…	97
旅 行 記 —現代世界の佛教に寄せる関心—……………	坂 東 性 純…	103
	* * *	
過去佛思想について……………	宮 坂 宥 勝…	113

1970年5月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 9 号

懺悔について.....山口 益雄
恵心僧都と四明知礼(下).....安藤 俊雄
——趙末期における日中天台の交流——

狂言綺語について.....白土 わか
《人と業績》

ドクトル渡辺海旭.....桜部 建
——真に学を愛した「現代的佛者」——

* * *
インド佛教史への道しるべ.....佐々木 教悟
《書評・紹介》

鍵主良敬：華嚴教学序説.....鎌田 茂雄
——真如と真理の研究——

武邑尚邦：佛教論理学の研究.....長崎 法潤
——知識の確実性の論究——

《海外学界ニュース》
ワシントン大学のインド学.....一郷 正道

* * *
「肇論研究」に見えたる慧達序の読み方に対する私見.....神田 喜一郎

¥ 250 〒 20

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 10 号

真空妙有.....舟橋 一哉
——佛教学と真宗学との接点——

ブラマーナ・ブールティカ為自比量章の順位.....長崎 法潤
僧叡の研究(上).....古田 和弘

《人と業績》

佐伯定胤老師.....富貴原 章信
——法隆寺の故和上を偲んで——

《書評・紹介》

桜部建：俱舎論の研究 界・根品.....平川 彰

横超慧日編：法華思想.....勝又 俊教

禪文化研究所紀要(創刊号).....福島 光哉

* * *
インド佛教への道しるべ(4).....安井 広濟

——唯識佛教——

¥ 250 〒 20

はかつて「成実論の三心と三性説との関係について」（印度学佛教学研究第十一卷第一号）という論文を発表したが、それはラーデル博士の示唆によるところが大きい。この問題はまたいづれ厳密な比較対照研究など、種々の総合的研究の中から結論が導き出されるものと考えている。

以上、福原博士の「成実論の研究」を読んで、私の感ずるままに述べてきたのであるが、成実論の研究書として、まとまったものがない現今において、本書刊行の意義は大きい。原始佛

教より大乘佛教に展開していく過程の阿毘達磨時代において、重要な役割を果たしたと考えられる多聞部や経量部などの思想があまりにも不明瞭な点が多い今日、成実論の研究はこれらに何らかの解決の糸口を与えてくれるのではなからうか。その意味で成実論の研究は必要であり、阿毘達磨佛教や初期唯識思想を研究せんとする者にとって、無関心ではいられない論書といわねばならない。

（昭和四十四年十二月、永田文皇堂・A5版、三、二〇〇円）

執筆者紹介

山口 益

大谷大学名誉教授・文博
日本学士院会員

※リポジトリ非公開

桜部 建

大谷大学助教授・文博

※リポジトリ非公開

吉元 信行

大谷大学佛教学研究室嘱託

※リポジトリ非公開

古田 和弘

大谷大学佛教学研究室嘱託

※リポジトリ非公開

佐々木 教悟

大谷大学教授・文博

※リポジトリ非公開

舟橋 尚哉

大谷大学文学部助手

※リポジトリ非公開

木村 宣彰

大谷大学大学院 博士課程

※リポジトリ非公開

佐々木 現順

大谷大学教授・文博

※リポジトリ非公開

坂東 性純

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

宮坂 有勝

高野山大学教授・文博

※リポジトリ非公開

編集後記

学術誌と啓蒙誌との両面を備えた「佛教学セミナー」も六年目を迎えることとなった。すでに絶版となっている第一号、第二号、第三号につづき、第五号も絶版となり、各方面に御迷惑をかけているようである。

ところで、今号には高野山大学教授宮坂宥勝先生の玉稿を載せることができた。これは昨年十一月七日、先生をわが佛教学会にお招きし、特別講演会を開催したときの講演の筆録である。このたび文学部長になられた先生には何かとお忙しい中を加筆して頂きまして誠にありがとうございます。ここに厚く御礼申し上げます。

また本学名誉教授山口益先生には、「浄土について」という玉稿を無理をお願いして掲載して頂くことにした。これは先生が日本学士院で発表された講演をもとに、先生に加筆していただいたもの

である。

また「海外学界ニュース」には、昨年夏、香港と台湾へ行って来られた佐々木現順教授と、今年の一月にアメリカの「佛教とキリスト教に関するセミナー」に参加された坂東性純助教授に、それぞれ当地の模様を伝えて頂いた。両先生とも海外での生活が長く、特に佐々木現順教授は欧米の大学で七年間も教職についておられただけに語学に堪能であり、その欧米での経験を生かして味のある「海外ニュース」を書いて頂いた。ここに両先生に心より御礼申上げたい。

今号には予想以上に多くの原稿が集まり、しかも力作揃いのため、かなり頁数が増えてしまい、そのため印刷費がかさみ、やむなく定価を値上げさせて頂きました。御了承下さい。(N・F)

佛 教 学 セ ミ ナ ー 第10号

昭和45年5月25日 印刷 発行 ¥ 300
昭和45年5月30日 発行 U. S. \$ 1.00

編 集 行
発 行

大 谷 大 学 佛 教 学 会
発 行 者 舟 橋 一 哉

京 都 市 北 区 小 山 上 総 町 22
振 替 京 都 14172 番

印 刷 中 村 印 刷 株 式 会 社

発 売 所 文 栄 堂 書 店

京 都 市 中 京 区 寺 町 通 三 条 上 ル
振 替 京 都 2948 番
電 話 (231) 4712 番

